

カーリング女子日本代表「目黒萌絵」選手凱旋

おかえりなさい

目黒萌絵選手

4月30日、町カーリング協会三橋基晴会長とともに、バンクーバーオリンピックに出場し、休むまもなく世界選手権にも出場した日本カーリング女子チームの目黒萌絵選手が帰町され、役場を表敬訪問しました。

庁舎入り口で池部町長をは



じめ職員が出迎えるなか、花束が贈呈され目黒選手は「ありがとうございます。と喜びをこぼしました。」

池部町長は、「前回のトリノに続き今回のバンクーバーでの2大会連続の活躍に多くの町民が感動しました。町としてこれまでの目黒選手の功績を称え、目黒選手のお名前をいただいたカーリング振興を検討しているところです。今後、これまで以上に地元南富

良野高校カーリング部をはじめ、指導者や子どもたちの育成に力を注ぎ、カーリングの普及・振興を図っていきたい」と話されました。

目黒選手は今回のオリンピックの感想について、「開会式では、その場に立てることが、涙が出るくらい感動し、大変うれしく思いました。試合では3勝しか

できませんでした。したが、一生涯の思い出となりました。南富良野町の皆さんが応援してくれていることは現地にも届いていました。すごく励みになりありがたいと思います。と話していました。



気持ちとして、日本女子カーリングチームメンバーのサインと寄せ書きが書かれた色紙、オリンピックにおいて目黒選手が着用していたチームジャンパーやゲームウェアなどが町長へ手渡され、町に贈呈されました。

なんぶエゾカツカレー
PR 大使誕生

4月30日、目黒萌絵さんになんぶエゾカツカレー推進協議会川村勝彦会長より「なんぶエゾカツカレーPR大使」の任命書が手渡されました。

この日、初めてエゾカツカレーを試食。その味に大満足し、南富良野町から発信するエゾカツカレーのPRを、笑顔で約束してくれました。

